



## 目指す職員像

山形県は本気の“人づくり”を進めています！

### 現場感覚 現場対応力

積極的に現場を訪れ、多くの人と対話を重ね現場の声を施策に生かしていく職員

### チャレンジ精神 スピード感 即応力

変化を恐れず、困難な課題にも積極的かつスピード感を持ってチャレンジする職員

### リーダーシップ マネジメント力

風通しの良い職場環境づくり、部下・後輩職員の育成を常に意識し、マネジメントを的確に行う職員

山形県職員育成センター研修を中心に、部局研修や大学等への派遣研修等でキャリア形成をサポート

## 主な研修

- ▷ **基本研修** 公務員としての基本資質や、職位に応じて求められる基礎的な能力・姿勢の習得・向上を図ります。
- ▷ **能力開発研修** 現場における業務課題や県民ニーズに柔軟かつ迅速に対応できるような、上位の職に求められる応用的な能力の習得・向上を図ります。
- ▷ **派遣研修** 社会情勢の変化に対応した最新の専門的な知識・技術の習得や新しい価値の創造、発想の転換を図ることを目的に、大学院、総務省自治大学校、東北自治研修所等へ職員を派遣します。



新規採用職員研修（現場研修）



庁内での語学研修



海外短期留学（アメリカコロラド州）



チームでのミーティング



令和5年度参加職員

メンバーの多様な考え方を  
知って新たな視点を  
得ることができた！

同世代の県職員の  
仲間が増えた！

## 個人のスキルアップを応援

- ▷ **語学研修** グローバル化の進展やインバウンド需要の増加などを踏まえ、一定の語学力を有し、多様な環境に即応できる、今後の県政を担う人材育成を目的に、外国人講師による定期的な語学研修と海外の語学学校等への短期留学を実施しています。
- ▷ **リスキングセミナー** 行政課題が一層複雑化・高度化する中、職員が社会経済情勢やビジネスモデル等の変化に柔軟に対応できるよう、時流に合わせた多種多様なテーマで、数多くのセミナーを開催しています。

## 若手職員の声を施策に反映

### ▷ ジョブチャレンジ制度

若手職員が担当の枠組みにとらわれることなく、柔軟な発想を活かし、興味のある行政分野の施策立案等に参画できる制度です。

部局を超えてチームを組んで、勤務時間内に議論・フィールドワークを行います。

<令和6年度テーマ>

- ・松波デジタルカイゼン隊（仮称）の企画・運営  
（県庁内のDX活用を後押しし、業務効率化に貢献）
- ・県庁リクルート部の企画・運営  
（選ばれる山形県庁に向け、山形県職員の仕事内容・魅力を発信）
- ・XR（クロスリアリティ）ビジネス創出事業／「XRで稼ぐには」  
（XRを活用したビジネス創出を推進）

## 若手職員のリアルな声

？ 県職員になってよかったこと、感じたギャップは？

在宅勤務や時差出勤制度などの働き方が選択できることです。

まとまった休みを取ることに對して職場の理解が得やすく旅行などにも行きやすいです。

現場での仕事がとても多いことに驚きました。職場内だけでなく、関係機関や生産者の方々との繋がりを広げることができます。



？ 忙しいって聞くけどワーク・ライフ・バランスとれてます？

友達や職場の同期と食事に出かけたり、学生の頃から続けている習い事のフルーツで発表会に参加しています。



毎週水曜日の定時退庁や計画的な年休取得などメリハリをつけて働くことで、趣味の時間も楽しむことができます。お気に入りのカフェを開拓中〜♪



時期や天候によって業務量や時間帯が多少左右されますが、その分の休みはしっかり取れるので心配ありません。

休日には同期と釣りや飲みに行くことで、うまく息抜きしています。休暇も取りやすい雰囲気です。



？ 山形県職員を目指している方に向けてメッセージをお願いします！

日々の業務は大変ですが、しっかりオンオフ切り替えて働ける職場環境も魅力の一つです。ぜひ一緒に県職員として働きましょう。

ここでしか得られない経験がたくさんあります。試験勉強は大変ですが、無理せず頑張ってください。



専門的な知識の習得など大変な部分もありますが、日々成長を感じられる仕事です。

私たちの仕事は皆さんの生活環境を守る大切な仕事です。山形の自然が大好きな方！ぜひ県職員として、一緒に働きましょう！